

LABRICO 「くらしを変える」をカンタンに
このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みの上、正しい使い方で末永くご愛用ください。
この取扱説明書は取り付け後も捨てずに大切に保管しておいてください。

取扱説明書 ADJUSTER

強力 突ぱりキャップ

EX□-1

取り付け時の注意事項

安全にご使用いただくため、
下記事項を必ずお守りください。

- この商品は屋内専用です。
- 使用する2×4材に反りや曲がりがあると正常に装着や設置ができない場合があります。
- 下地のしっかりした場所に設置してください。下地の弱い所に設置すると転倒の原因となったり、取り付け面を破損したりする恐れがあります。
- 傾斜した面には取り付けできません。
- 縦突っ張り専用です。横向きには使用しないでください。
- 組み立て・取り付け作業は2人以上で行ってください。
- 取り付けにあたっては、十分な作業スペースを確保してください。
- 安全に十分に注意して、作業中のケガや部屋・家具等に損傷が無いようご注意ください。
- 直射日光の当たる所、高温となる所、浴室のような湿度の高い所では使用しないでください。
- ドアの近くや振動のある場所、衝撃が加わるおそれのある場所には取り付けないでください。
- 必要以上に強く突っ張ると取り付け面や製品が破損する原因になります。
- 付属のねじは取り付け面の材質や強度によって使用できない場合があります。
- 自転車ハンガーを取り付ける場合は回転を防ぐために別途2×4材を下キャップに取り付けてください。
- テレビを取り付ける場合は必ずラブリコ テレビハンガー[EXK-14]をご使用ください。
- ラブリコ テレビハンガー[EXK-14]を取り付ける際は、上キャップを取り付け面にねじで固定してください(柱1本あたり2カ所)。

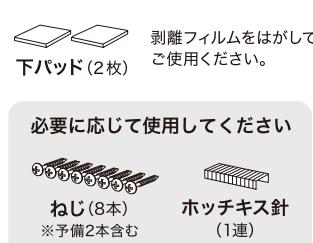
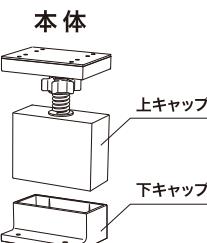
使用上の注意事項

安全にご使用いただくため、
下記事項を必ずお守りください。

- 分解や改造は絶対に行わないでください。
- 製品に塗装をしないでください。
- よじ登ったり、ぶら下がったりしないでください。
- 万一に備え、危険性、貴重品、破損の恐れのある物は載せないでください。
- 破損やひび割れなどの異常が発生した場合は、直ちに使用を中止してください。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナー等)の付着は変質劣化の原因になります。直ちに取り除いてください。
- 取り付け面の材質や長期間のご使用により、取り付け面が変色したり跡が残る場合があります。また、取り付け方法によっては撤去後にねじやホッチキスの穴が残ります。
- 天災などの不可抗力、経年劣化、改造、誤った使用方法による故障、破損、事故などに対する補償等はいたしかねます。
- 日本国外に持ち出された商品は補償の対象外になります。

部品一覧

取り付け前に下記の部品がすべて揃っているか確認してください。



必要に応じて使用してください

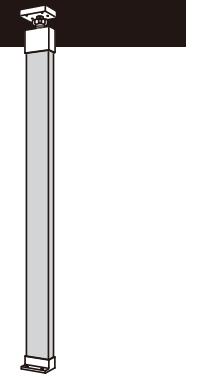
ねじ (8本)
※予備2本含む

ホッチキス針
(1連)

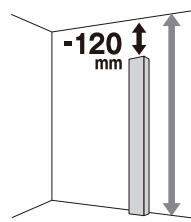
取り付け方法

通常の取り付け方

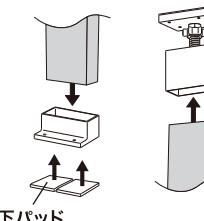
工具不要



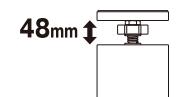
- 01 取り付ける場所の強度を確認して、高さを測ります。
取り付けの高さから **120mm** 短い2×4材を用意します。



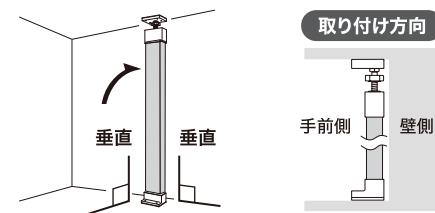
- 02 下キャップの底面に付属の下パッドを貼り付けます。
上下の各キャップに2×4材の両端を差し込みます。



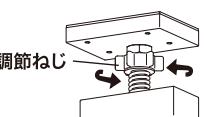
- 03 上キャップのすき間が最小 (48mm) になっているか確認します。



取り付ける場所に2×4材を立てて、垂直を確認します。



- 04 調節ねじを上から見て時計回りに回し、取り付け面が破損しないよう注意しながら圧着固定させてください。



- 圧着固定した後、上キャップのすき間が65mmをこえる場合は、天井の高さと木材の長さを再度確認し、木材の長さを調整してください。

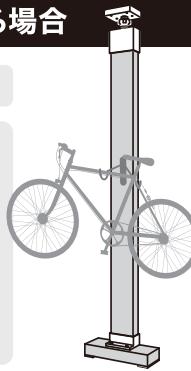


- 天井や床材の構造・強度等によっては、天井や床材が変形し、緩む可能性がありますので、取り付け2~3日後、その後も週に1回程度定期的に調節ねじを確認してください。

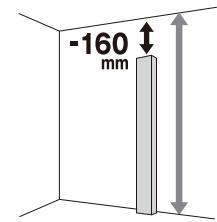
自転車ハンガーを取り付ける場合

+ドライバー(2番サイズ)をご用意ください

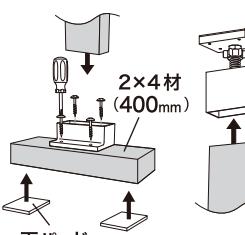
- 自転車を上げ下ろしする際に2×4材の支柱が回転し、転倒する危険があります。危険防止のため、自転車ハンガーを取り付ける場合は下記に従って回転止めとして2×4材を取り付けてご使用ください。
- 自転車ハンガーの取り付け方法や使用上の注意事項は、自転車ハンガーの取扱説明書に従ってください。
- ラブリコ ジョイント(連結パーツ)はご使用できません。



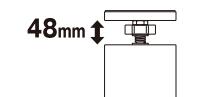
- 01 取り付ける場所の強度を確認して、高さを測ります。
取り付けの高さから **160mm** 短い2×4材を用意します。



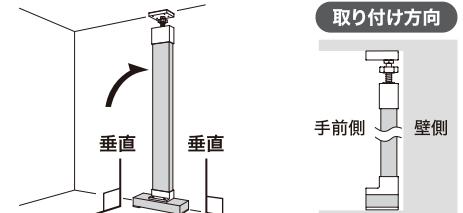
- 02 400mmにカットした2×4材を用意し、下キャップを付属のねじで4ヶ所固定します。
2×4材の底面の両端に付属の下パッドを貼り付けます。



- 03 上キャップのすき間が最小 (48mm) になっているか確認します。



取り付ける場所に2×4材を立てて、垂直を確認します。



- 04 調節ねじを上から見て時計回りに回し、取り付け面が破損しないよう注意しながら圧着固定させてください。



- 圧着固定した後、上キャップのすき間が65mmをこえる場合は、天井の高さと木材の長さを再度確認し、木材の長さを調整してください。

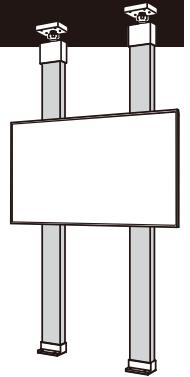


- 天井や床材の構造・強度等によっては、天井や床材が変形し、緩む可能性がありますので、取り付け2~3日後、その後も週に1回程度定期的に調節ねじを確認してください。

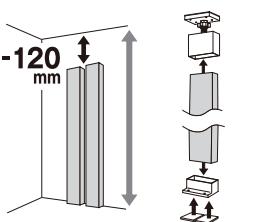
テレビを取り付ける場合

+ドライバー(2番サイズ)をご用意ください

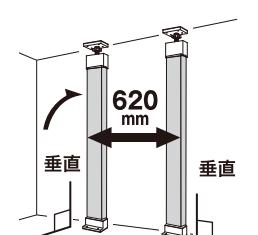
- テレビを取り付ける場合は、必ずラブリコ テレビハンガー[EXK-14]をご使用ください。
- テレビを取り付け後、必ず上キャップを取り付け面(天井側)にねじで固定してください。
- テレビハンガーの取り付け方法や使用上の注意事項は、ラブリコテレビハンガーの取扱説明書に従ってください。
- ラブリコ ジョイント(連結パーツ)はご使用できません。



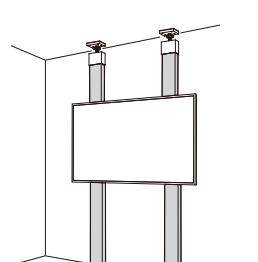
- 01 左記 **通常の取り付け方** に従い、2本の2×4材を取り付けます。



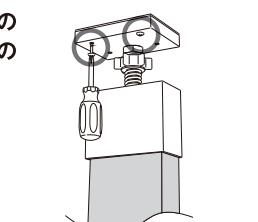
- 02 2本の2×4材が平行かつ垂直になるように注意しながら、外幅を **620mm** に調整し、圧着固定します。



- 03 ラブリコテレビハンガーの説明書に従って、テレビを取り付けます。



- 04 万一の転倒に備え、上キャップの手前2ヶ所(1本あたり)を付属のねじで固定してください。



- ねじで固定するため、取り付け面に穴が開きます。
- 付属のねじはベニヤ板又は石膏ボードに適しています。
- 取り付け面がコンクリートの場合、付属のねじでは取り付けできません。
φ3.5の下穴を開け、M4×32のコンクリート用ねじで固定してください。(コンクリート用ねじはお客様にてご用意願います。)

より強力に固定するには

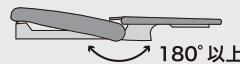
付属のホッチキス針、又はねじをご使用ください。

※取り付け跡が残ります。支障がない場所で固定してください。

ベニヤ板の場合	石膏ボードの場合
ねじ	ねじ または ホッチキス針

ホッチキス針を使った固定方法

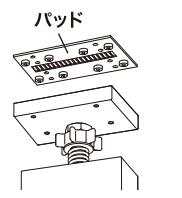
本体が180°以上開くタイプのホッチキスをご用意ください。



※途中までしか開かないタイプやコンパクトタイプのホッチキスは使用できません。

※付属の針が不足した場合は市販の10号サイズの針が使用できます。(ステンレス製推奨)

- 01 上キャップからパッドを外します。取り付けたい位置にパッドを当てます。

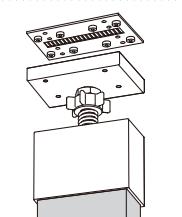


- 02 ホッチキス本体を180°開き、パッドを天井に押さえながら全ての凹部分に1本ずつホッチキスの針を打ち込みます。

垂直に刺さるようにホッチキスを寝かせて、根元までしっかりと打ち込んでください。



- 03 固定したパッドに上キャップを差し込みます。

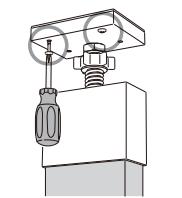


ねじを使った固定方法

+ドライバー(2番サイズ)をご用意ください。



- 付属のねじを使って手前2ヶ所を固定します。



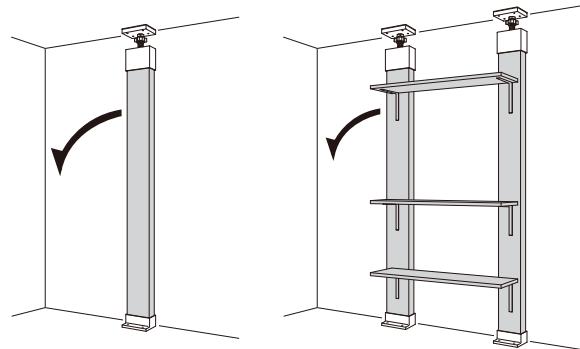
※強く締めすぎると天井の穴が大きくなり空回りします。ねじの頭部分が浮かない程度まで締めてください。

使用荷重について

※使用荷重は用途によって異なります。また、値は実験値です。設置場所や、使用木材によって条件が変わる為、保証するものではありません。

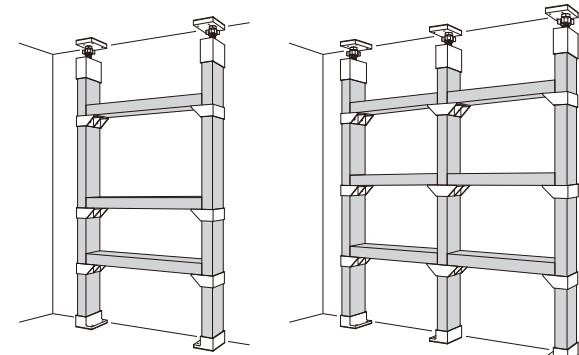
柱の片側に荷重がかかる場合

矢印の方向に倒れる恐れがあるため、柱1本あたり**40kg**までとしてください。(棚板や棚受けの重さも含みます)



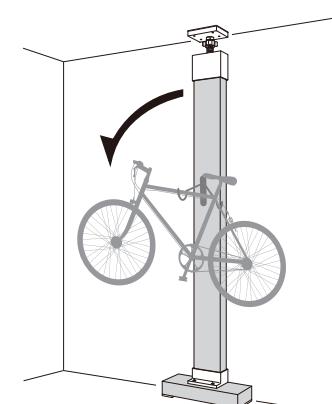
ラブリコの棚受けを使用して棚板の両側に柱を立てる場合

棚板の両側に柱を立てる場合は棚受け等の使用荷重に従ってください。



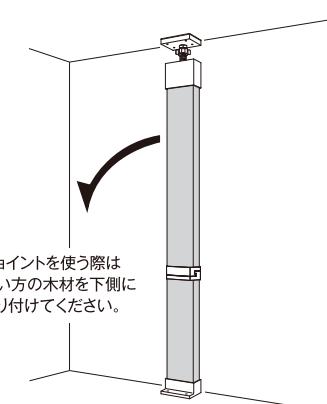
自転車をかける場合

20kgまで(自転車+アクセサリ類を含む)ご使用時には急激な荷重が加わらないよう、丁寧に上げ下ろしてください。



ラブリコのジョイントを使用した場合

ラブリコのジョイントを使用した場合は柱1本あたり**10kg**まで。



ジョイントを使う際は短い方の木材を下側に取り付けてください。

材質表示

樹脂部品: ABS樹脂
パッド:EVA樹脂
ねじ類: 鉄・メッキ
バッド: バネ鋼・メッキ
ホッチキス針: ステンレス

291119M

※品質向上のため予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。※製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などございましたらお手数ですが記載の連絡先までご連絡いただきますようお願い申しあげます。※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合もございます。



平安伸銅工業株式会社
TEL 06-6228-8986
9:30-17:00(土・日・祝日は除く)
www.heianshindo.co.jp